

# 東山散策 ～史跡探訪と健康ウォーキング～

一般社団法人 京都中小企業家同友会 東山支部

京都中小企業家同友会は、  
1970（昭和45）年に有志によって設  
立されました。

現在、京都府下全域で活動を展開し、約  
1900名の中小企業経営者が会員として  
参加し、経営体験の交流などを通じて経営  
の改善と発展を目指して学びあっています。

中小企業は地域経済振興のために活躍することが期待されており、同友会はその中心となって活動を進めています。

同友会はそれぞれの地域において、地域経済の活性化に積極的に提言し、行政機関等と連携し、地域おこしを共に進め、国民一人ひとりの幸せを大切にする経済社会をつくっていくことを目指しています。

京都中小企業家同友会には、京都府内に原則として行政地域ごとに組織された22の支部があります。

東山支部は東山区に相応して設置され、東山区らしい地域連携ができる支部を目指して活動しています。

# 一般社団法人 京都中小企業家同友会 とは

## 東山支部について

### 支部長メッセージ



私たち東山支部は2030年ビジョンを掲げ、5年後100名規模の支部になります。

2025年度は「全会員が活動しやすく、社業に生かせる東山支部」をスローガンに支部会員全員が同友会活動を通じて社業を発展成長させます。特に地域連携に力を入れ、東山区の魅力を私たち東山支部から発信し、まわりを巻き込んで東山区を盛り上げていきます。

2030年「選ばれる東山支部」となれるように地域の核となる経営者集団を目指します！

東山支部長 金子洋一

# 一般社団法人 京都中小企業家同友会 とは

## 東山支部と東山区の地域連携協定の締結

令和7年9月8日、一層の連携によって、持続可能な地域社会の実現や地域経済の発展等に取り組むため、東山支部は東山区との間で地域連携協定を締結しました。



## 東山散策とは

---

東山散策は、支部会員を史跡ガイドとする東山区内の散策イベントです。もともとは、支部会員同士のレクリエーションとして実施していた散策でしたが、令和5年度以降は、東山区役所との地域連携事業として、開催しています。

応募いただいた区民の参加者と、運営する支部会員で、午前10時～午前12時まで約4Kmのルートを散策しています。ガイドからは、いわゆる観光名所ではなく、あまり知られていない歴史や隠れた名所の案内がなされ、ウォーキングで健康を増進しつつ、新たな文化的発見を得ることができる活動となっています。

# 東山散策とは



# 東山散策とは



# 東山散策とは



# 東山散策とは

